

令和9年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部の入学者募集要項

1 応募資格

別表1のとおりです。

2 募集人員

別表2のとおりです。

3 入学願書等

(1) 入学願書等の交付

入学願書及び志願先の校長が必要と認める書類は、志願先の学校において交付します。

(2) 受付期間

令和9年2月3日（水）から同年2月9日（火）まで〔高等特別支援学校及び豊川特別支援学校本宮校舎、大府もちのき特別支援学校桃花校舎（以下「本宮校舎」、「桃花校舎」といいます。）については、令和9年1月7日（木）から同年1月14日（木）まで〕の午前9時から午後4時まで（ただし、土曜日、日曜日及び休日を除く）。

(3) 受付場所

志願先の学校

4 入学者の選考

(1) 選考内容

区 分	選 考 内 容
幼稚部	ア 観察及び検査（知能、運動機能、身辺自立、障害の程度等） イ 保護者との面接 ウ 健康診断 エ その他校長が必要と認める事項
高等部	ア 学力検査 イ 面接 ウ 健康診断 エ その他校長が必要と認める事項

（注） 学力検査及び健康診断については、校長が必要ないと認めるときは実施しません。

(2) 選考期日

令和9年2月16日（火）

ただし、高等特別支援学校及び本宮校舎、桃花校舎については令和9年1月26日（火）です。

(3) 選考会場

入学願書等を提出した学校

5 選考結果の発表

令和9年2月26日（金）〔高等特別支援学校及び本宮校舎、桃花校舎については、令和9年2月2日（火）〕に選考会場の学校において合格者の発表を行うとともに、本人又は保護者に通知します。

6 その他

(1) 以上のほか、詳細は志願先の学校に問い合わせてください。

(2) 高等部訪問教育については、関係の校長に別途通知します。

別 表 1

学校種別	部・科		修業年限	応 募 資 格
盲 学 校	幼 稚 部		満3歳児 3年 満4歳児 2年 満5歳児 1年	視覚障害者で、満3歳児、満4歳児又は満5歳児
	高 等 部	本 科	3 年	視覚障害者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
		専攻科	3 年	視覚障害者で、特別支援学校の高等部若しくは高等学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
聾 学 校	幼 稚 部		満3歳児 3年 満4歳児 2年 満5歳児 1年	聴覚障害者で、満3歳児、満4歳児又は満5歳児
	高 等 部	本 科	3 年	聴覚障害者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
		専攻科	2 年	聴覚障害者で、特別支援学校の高等部若しくは高等学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
知的障害 特別支援学校	幼 稚 部		満4歳児 2年 満5歳児 1年	知的障害者で、満4歳児又は満5歳児
	高 等 部		3 年	知的障害者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの。ただし、高等特別支援学校及び桃花校舎、本宮校舎については、知的障害の程度が比較的軽いもので、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
肢体不自由 特別支援学校	幼 稚 部		満4歳児 2年 満5歳児 1年	肢体不自由者で、満4歳児又は満5歳児
	高 等 部		3 年	肢体不自由者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
病 弱 特別支援学校	高 等 部		3 年	病弱者（身体虚弱者を含みます。）で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの

備 考 応募資格中「卒業したもの」には「令和9年3月卒業見込者」を含みます。

別 表 2

1 幼 稚 部

学 校 名	年齢区分	募 集 人 員
愛知県立名古屋盲学校	3 歳 児	約5人
同 岡 崎 盲 学 校	3 歳 児	約5人
同 千 種 ろう 聾 学 校	3 歳 児	約8人
同 千 種 ろう 聾 学 校 ひがしうら校舎	3 歳 児	約5人
同 豊 橋 ろう 聾 学 校	3 歳 児	約5人
同 岡 崎 ろう 聾 学 校	3 歳 児	約10人
同 一 宮 ろう 聾 学 校	3 歳 児	約5人
(知的障害教育) 同 春日台特別支援学校	4 歳 児	約5人
(肢体不自由教育) 同 一宮特別支援学校	4 歳 児	約3人
合 計		約51人

備 考 盲学校及びろう聾学校の4歳児、5歳児並びに特別支援学校の
5歳児募集については若干人とします。

2 高 等 部

学 校 名	科	学科	募集人員
愛知県立名古屋盲学校	本 科	普通科	約8人
		保健理療科	約8人
	専攻科	理療科	約8人
		保健理療科	約8人
同 岡崎盲学校	本 科	普通科	約8人
		保健理療科	約8人
	専攻科	理療科	約8人
小 計			約56人
同 名古屋聾学校	本 科	普通科	約8人
		生活デザイン科	約8人
		インテリア科	約8人
		機械制御科	約8人
	専攻科	情報ビジネス科	約8人
		生活デザイン科	約8人
		インテリア科	約8人
		機械制御科	約8人
同 豊橋聾学校	本 科	普通科	約8人
同 岡崎聾学校	本 科	普通科	約11人
同 一宮聾学校	本 科	普通科	約11人
小 計			約94人
(知的障害教育) 同 みあい特別支援学校	本 科	普通科	約59人
(同) 同 一宮東特別支援学校	本 科	普通科	約51人
(同) 同 瀬戸つばき特別支援学校	本 科	普通科	約59人
(同) 同 半田特別支援学校	本 科	普通科	約59人
(同) 同 春日台特別支援学校	本 科	普通科	約51人
(同) 同 豊川特別支援学校	本 科	普通科	約59人
(同) 同 豊川特別支援本宮校舎	本 科	普通科	24人
(同) 同 豊田ひまわり特別支援学校	本 科	普通科	約67人
(同) 同 安城特別支援学校	本 科	普通科	約75人

学 校 名	科	学科	募集人員
(同) 同 いなざわ特別支援学校	本科	普通科	約67人
(同) 同 大府もちのき特別支援学校	本科	普通科	約43人
(同) 同 大府もちのき特別支援 桃花校舎	本科	普通科	24人
(同) 同 佐織特別支援学校	本科	普通科	約51人
(同) 同 三好特別支援学校	本科	普通科	約56人
(同) 同 春日井高等特別支援学校	本科	産業科	48人
(同) 同 豊田高等特別支援学校	本科	産業科	48人
小 計			約841人
(肢体不自由教育) 同 名古屋特別支援学校	本科	普通科	約26人
(同) 同 港 特別支援学校	本科	普通科 商業科	約17人 約8人
(同) 同 天白あいおい特別支援学校	本科	普通科	約17人
(同) 同 豊橋特別支援学校	本科	普通科	約38人
(同) 同 岡崎特別支援学校	本科	普通科	約17人
(同) 同 一宮特別支援学校	本科	普通科	約17人
(同) 同 ひいらぎ特別支援学校	本科	普通科	約11人
小 計			約151人
(知肢併置) 同 にしお特別支援学校	本科	普通科	約57人
(同) 同 小牧特別支援学校	本科	普通科	約63人
小 計			約120人
(病弱教育) 同 大府特別支援学校	本科	普通科	約8人
小 計			約8人
合 計			約1270人

〔参考１〕 令和９年度名古屋市立特別支援学校高等部の入学者募集について

学 校 名	科	学 科	募集人員
(知的障害教育) 名古屋市立西特別支援学校	本 科	普 通 科	67人
(同) 同 南特別支援学校	本 科	普 通 科	107人
(同) 同 天白特別支援学校	本 科	普 通 科	43人
(同) 同 守山特別支援学校	本 科	普 通 科	67人
		産 業 科	24人
(同) 同 若宮高等特別支援学校	本 科	産 業 科	40人

〔参考２〕 令和９年度豊橋市立くすのき特別支援学校高等部の入学者募集について

学 校 名	科	学 科	募集人員
(知的障害教育) 豊橋市立くすのき 特別支援学校	本 科	普 通 科	約32人
		産 業 科	8人

〔参考３〕 令和９年度瀬戸市立瀬戸特別支援学校光陵校舎高等部の入学者募集について

学 校 名	科	学 科	募集人員
(肢体不自由教育) 瀬戸市立瀬戸特別支援学校 光 陵 校 舎	本 科	普 通 科	約8人

〔参考４〕 令和９年度刈谷市立刈谷特別支援学校高等部の入学者募集について

学 校 名	科	学 科	募集人員
(肢体不自由教育) 刈谷市立刈谷特別支援学校	本 科	普 通 科	11人

〔参考５〕 令和９年度豊田市立豊田特別支援学校高等部の入学者募集について

学 校 名	科	学 科	募集人員
(肢体不自由教育) 豊田市立豊田特別支援学校	本 科	普 通 科	約17人